

ヤママユ(幼虫)

英名 Japanese silk moth
学名 *Antheraea yamamai*

展示場所 1階 チョウの飼育室



生きもの情報

ヤママユは北海道～南西諸島まで広く分布している大型の「ガ」です。幼虫の体長は約70mm。成虫は開張約150mmにもなります。幼虫はクヌギ、コナラなどのブナ科やサクラなどのバラ科の植物を食べて育ちます。



観察ポイント 動かない時が観察チャンス

エサを食べていない時のヤママユは、前脚を放して腹脚※で枝を掴み、敵から狙われないようにじっとしています。この時、小さな前脚を顔の前でぎゅっと合わせているため、まるで拝んでいるように見えます。このかわいらしい拝みポーズを、ぜひ間近で見てみてください。



※腹脚…幼虫の体の後方にある吸盤状の脚のこと。

ホソアカクワガタの繁殖の難しさ

私はクワガタが大好きで自宅でも繁殖させています。今回は中でも苦労したホソアカクワガタのお話です。

この仲間はオスがメスよりもかなり大きく、オスの方が成虫になるまでに時間がかかります。また成虫の寿命も短いので、結果として雌雄が出会えずに交尾させることができなくなってしまいます。何度も悔しい思いをしたので、成長スピードを調整するため幼虫期の飼育環境の温度を工夫してみました。メスの成長スピードを遅らせるために1度ずつ下げて実験したところ、オスより3.5℃下げることによって羽化のタイミングを合わせる事ができました。ここまで苦節約1年半。心が折れそうになることも多々ありましたが、それだけ愛情を込めて育ててきた幼虫が立派に羽化した時の感動や達成感は、飼育でしか味わうことができません。



解説員 いしごろ かける

元洲江公園トピック!

5月頃になると小さくも美しいトンボが草地広場に現れます。それがアジイトンボ。宝石のように黄緑色に輝く姿はとてもキレイです。イネ科植物の先端に留まっているので、みなさんも探してみてください。



解説員 じっちゃん

ぼうけんあそび

水曜 13:30-16:30
土曜 10:30-16:30

ぼうけんあそびってなに?

生きもの探しや鬼ごっこ…
自然の中で遊んだり室内でも絵かきしたりもokなあそび場

公園で自然体験

「こんなところに!
土の中の生きもの探し」
5月16日(土)、30日(土)
11:00-11:30

費用 無料
対象 小学生以上
定員 15人

ぼうけんハウスにて9:30~受付

ご利用案内

開園時間 ※開園時間の30分前までにご入園ください。
※夏休み期間中は17:30まで開園いたします。

2月~10月 9:30~17:00 | 11月~1月 9:30~16:30

交通案内

東武バス	竹の塚駅 東口から	花畑団地行 綾瀬駅行	保木間仲通り 下車	徒歩 10分
	綾瀬駅 西口から	花畑団地行	保木間二丁目 下車	徒歩 8分
都営バス	六町駅から	竹の塚駅東口行 足立総合スポーツセンター経由	足立総合スポーツセンター 下車	徒歩 10分
	北千住駅 西口から	竹の塚駅前行	保木間仲通り 下車	徒歩 10分

入園料	1日券	団体	年間パスポート
小人(小・中学生)	150円	100円	600円
大人(高校生以上)	300円	200円	1200円

※1日券は当日に限り再入園できません。受付にお申し出ください。
※未就学児は無料。※団体は有料者20名以上。
※70歳以上・障がい者(＋介助1名)の方は無料。証明書をご提示ください。

休園日

月曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始(12月29日~1月1日)
※区立小学校の春夏冬休み期間は年末年始を除き休まず開園いたします。

案内図



知ると分かる。すると変わる。SDGs MODEL ADACHI

駐車場

第1駐車場(19台)	第2駐車場(10台)
8:00- 30分 100円	22:00 (最大600円)
22:00- 60分 100円	8:00 (最大300円)

お問い合わせ

TEL 03-3884-5577
FAX 03-3884-8996
E-mail info@seibutuen.jp
HP https://www.seibutuen.jp



足立区生物園

Adachi Park of Living Things
〒121-0064 東京都足立区保木間2-17-1



公式SNS X @seibutuen_info f @seibutuen @seibutuen [公式]足立区生物園チャンネル



